

平成21年度事務事業評価中間結果に対する市民意見及び市の回答(市民説明会及びパブリックコメント)

分類		事業名	市民意見(概要)	市の回答
	コード			
総論		制度全般	一般的には評価しやすい項目を選定しがちであるが、多数の事業があるなかで、どのように評価対象事業を選定しているのか。各分野の重点事項を選定し、進行管理の状況を市民に分かりやすく示すべきである。	平成18年度から20年度の3年間で約450事業を評価対象とし、見直す余地のある事業については概ね評価を実施しました。平成21年度以降は、効率的に評価作業を進めるため、総合計画事業を中心としながら、見直す余地のある一定規模以上の事業についても対象とし、250事業程度を評価する予定です。
			一次評価・二次評価・行革本部評価と3段階の評価があるが、それぞれはどのような位置付けなのか。	一次評価は「事業の直接の担当者による評価」、二次評価は「課長級職員による客観的な立場からの評価」、行革本部評価は「経営層による全市的な視点からの評価」と段階的に評価を行う仕組みとなっており、行革本部評価が市としての最終的な評価結果となりますが、一次評価や二次評価で示された事項も今後の事業実施の参考としています。
			これまで3年間で約450の事業に対する評価を行ってきたが、今後はどの程度の事業を対象として、どのくらいの周期で実施するのか。	今後は、21年度・23年度・25年度の3か年で合計250程度の事業を対象として事務事業評価を実施します。評価サイクルについては、事業の見直しには一定期間が必要とされることから、改善状況を踏まえて適切な期間を設定します。
			評価結果を実現するには、評価結果に基づく見直し作業に対する進行管理が必要である。事業内容によって見直しの進捗状況に差が出ることはあると思うが、一定の目安として目標年度を設定することも必要である。	見直しの目標年度については事業ごとに判断することとしています。ご指摘については、ご意見として承ります。
			シートの公表時期を市民説明会の前にしてもらいたい。	ご意見を踏まえて今後検討します。
個別事業	3-1-1	防災意識の啓発	防災意識の啓発の手段として、防災センターにきてもらうことが効果的なのかどうか疑問である。	今回の事業は、防災センター必須事業である「防災意識の啓発」機能について、展示コーナー運用開始後10年を経過した設備機器等を更新し、併せて体験型事業の実施等により児童・生徒に対する「防災教育」機能も向上させるものとして取り組んでおります。
	3-1-2	防災情報提供システムの構築	本システムで得た情報を市民に正確かつ迅速に伝える環境整備を同時に進めてほしい	全国瞬時情報システム(J-ALERT)の導入により、緊急地震速報、緊急火山情報、弾道ミサイル発射情報等といった、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を人工衛星を経由して国から直接受信し、市の同報系防災行政無線(屋外スピーカー)を自動起動することにより、休日・夜間等を含めて瞬時に住民に緊急情報を伝達するシステムの導入を検討しています。
	5-1-1	地域福祉活動拠点の整備(社会福祉協議会への補助)	地域の拠点づくりに対する方法論も含めた見直しが必要との評価がされているが、どのような方法なのかがわからない。	拠点施設の情報収集の相手先を地域住民から不動産業者まで広げることや、場所の提供で地域貢献に協力した土地所有者に対して土地利用規制を緩和する制度の活用、地区の中での活動拠点として利用されている場所の充実など、新たな方策を検討していきます。
	5-1-1	地域福祉活動拠点の整備(社会福祉協議会への補助)	どういう場所を拠点として補助を行っているのか。	アパートの1室などを拠点として借用する場合の家賃に対する補助となっています。
	5-1-2	ボランティア・市民活動支援センターへの支援(社会福祉協議会への補助)	センターの災害時の機能についての評価がされていないが、災害時の役割を明確にするうえで強化すべき事業だと考える。	本センターは、市の防災計画に基づき、災害対策本部と連携を図り、ニーズを把握したうえで、ボランティアの受け入れ・派遣を適正に行う役割を担っています。これらの総合調整機能を果たすよう体制づくりを進め、活動しやすい環境づくり等の条件整備を検討していきます。
	5-1-2	ボランティア・市民活動センター事業への支援(社会福祉協議会への補助)	ボランティア・市民活動センターと市民協働推進センターとの役割分担や窓口の一本化などの検討も必要である。	ご意見として承ります。

平成21年度事務事業評価中間結果に対する市民意見及び市の回答(市民説明会及びパブリックコメント)

分類		市民意見(概要)	市の回答	
コード	事業名			
個別事業	5-2-1	高齢者配食サービス事業	配食時の安否確認などは重要であり、利用者の自己負担額の適正さについて検証し、本事業を継続するための検討をしてほしい。	利用者の自己負担額については、西東京市保健福祉審議会の答申を踏まえ、食材料費の実費相当分としてご負担していただいているものであり、適正な自己負担額と考えております。今後も利用者のニーズを的確に把握し、良質なサービスの提供の継続に努めてまいります。
	5-2-2	高齢者緊急通報システム事業	他市の受益者負担の状況を把握していないとの記述があるが、事業を実施するうえで、他市の状況は把握しておくべきである。	ご意見として承ります。
	5-3-3、 5-3-4	地域生活支援事業(相談支援事業、生活サポート)	当事者である障害者等の意見を広く聞きながら丁寧にすすめてほしい。	本2事業については、地方自治体として実施する必要性を認識しておりますので、ご指摘の点も踏まえ、制度改正等に適切な対応を行ってまいります。
	5-3-5	地域生活支援事業(障害者スポーツ支援事業)	より多くの障害者が参加できる事業にするためには、場所・ボランティアの確保やコーディネイト等の問題を検討をすべきであり、競争性の導入という考え方には疑問がある。	ご指摘の事項は事業実施に当たって重要視すべきと考えており、幅広い事業者からの提案と比較競争するプロポーザル方式を採用する等の方法で事業実施能力を的確に検証し、コストの視点のみを業者選定の基準とすることのないよう留意してまいります。
	5-3-7 5-3-8	心身障害者(児)通所訓練等事業 精神障害者共同作業所通所訓練事業	施設が廃止になると利用者が困るので、障害者自立支援法に基づく新事業体系への適切な移行について対応をお願いしたい。	ご意見として承ります。
	6-1-1	病後児保育事業	子どもの病気が完全に回復するまで休暇をとることは困難であり、本事業は両親以外の看護者がいない家庭にとって重要である。対象施設の増加や費用負担の軽減など、制度の充実について検討してほしい。	本事業については、後期基本計画の中でサービスの充実を目標に掲げており、具体的には、現在策定中の子育て支援計画(後期)において、病児(回復期に至っていない)保育を早期に実施していく方向で検討しています。事業実施施設を現在の2か所から増設することは、現状では困難であり、費用負担についても適切な範囲と考えております。
	6-1-1	病後児保育事業	子育て支援は、子育て中の親の多様な要望に適切に対応することであり、子どもや親にとって最善の事業となるよう、行政、民間、親の役割を再確認すべきではないか。	御意見の通り、行政サービスの担う役割を確認しながら適切に事業実施していきたいと考えております。
	6-1-1	病後児保育事業	本事業を利用したくても利用できない現状もあると聞いているので、ニーズに沿った事業展開をお願いしたい。	ご意見として承ります。
	6-2-1	心身障害児通所訓練(ひよっこ)	類似事業である「ひいらぎ」との整合性確保や統合などの記述があるが、元々の事業趣旨が異なる部分もあるので、利用者の意見を踏まえながら検討してほしい。	ご意見として承ります。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	事業計画や、移設後に新設される施設の詳細について、当該学童クラブ利用者(保護者)に対して速やかに説明を行うとともに、事業実施にあたって関係者の意見を尊重するようにしてほしい【4件】。また、移設後、「西東京市学童クラブ事業運営に関するガイドライン」に明示された基準が守られるよう検討してほしい【2件】。	新設される施設の詳細については、建築指導事務所との事前協議が整い、建築確認が交付される段階になれば皆様にお示しすることが可能となります。また、ガイドラインに明示された基準については、可能な範囲で遵守したいと考えております。

平成21年度事務事業評価中間結果に対する市民意見及び市の回答(市民説明会及びパブリックコメント)

分類		市民意見(概要)	市の回答	
コード	事業名			
個別事業	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	現在の建設予定地には、日照・風通し、非常時の避難経路、指導員・児童の生活動線などの観点から、2学童クラブを無理なく建設できるかどうかについて疑問を感じており、こうしたガイドラインには記載のない点についても十分な配慮してほしい。	施設建設にあたっては、関係法令を遵守することはもとより、子ども達が快適に過ごせる環境づくりに努めます。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	移設により建物が小さくなると聞いているが、利用する児童の快適さを考慮した設計や、緊急時の避難が安全に行えるよう、各育成室への非常口の設置が必要と考える。	緊急時対応も踏まえ、出入り口は各育成室に2ヵ所設置いたします。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	東伏見第二学童クラブに関して、空き教室部分に非常階段を設置する等の改修を行うことにより、継続して校舎内で運営する可能性は検討したのか、また、移設にあたっては、避難経路確保だけでなく、十分な活動スペースの確保にも配慮してほしい。	東伏見第二学童クラブの移設については、1階に設置してほしいという、以前からの父母会からの強い要望事項であり、これに基づき教育委員会とも協議・検討を進めてきたものです。また、東伏見第二学童クラブの非常用設備等の設置につきましては、保護者要望を含め対応可能なものにつきましては整備してきたところでございます。新たな施設においては、避難経路確保はもちろんのこと、子ども達の十分な活動スペースの確保についてはガイドライン等を考慮します。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	東伏見第二学童クラブの移設について、地理的、物理的に不自然であり、予算も不十分と考えられ、小学校教室の改装等の他の方策も考えられるなかで、小額な予算を無理に使う必要はなく、校庭の芝生化や屋上への太陽電池パネル設置などに使った方が、総合的な費用対効果が高いと思う。学童クラブ移設に至った背景、経緯について説明してほしい。	東伏見第二学童クラブの移設については、ご承知のとおり東伏見学童クラブ施設の移転補償により、新たに設置する学童クラブ施設に併設するものです。移設場所の問題につきましては、余裕教室や近接地等検討したなかで決定したものです。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	今回の工事に伴い、保谷柳沢児童館東伏見分室が閉鎖される計画となっており、今後、東伏見小学校地区の児童は青梅街道等を横断して保谷柳沢児童館を利用することになるが、児童館を利用する児童の交通安全上の対策について具体的に説明してほしい。	児童館を利用する児童への交通安全指導は、児童館職員を通じ今まで以上に行っていく予定です。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	保谷柳沢児童館東伏見分室にかわる子どもの居場所を東伏見小学校校区に確保してほしい[2件]、学校教室の開放や放課後クラブの導入などにより、保谷柳沢児童館東伏見分室の機能を存続してほしい。	東伏見分室にかわる子どもの居場所につきましては、東伏見小学校校庭などを利用した児童館の「遊びの学校」として、ドッジボールなどのスポーツや集団ゲーム・工作などを行う出前児童館を実施していくことを検討しております。
	6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	小学校区内に児童館のない児童の居場所づくりも含めて、市内全体の児童館の配置計画について、その根拠を示して説明してほしい。	東京都では、児童館の設置目標を2公立小学校に1児童館としております。西東京市は19小学校に対し、13児童館ですのでこの目標は達成しております。なお、小学校区に児童館のない地域の児童の居場所づくりといたしましては、出前児童館を引き続き実施して行く予定です。
	6-3-1 6-3-2	児童館施設の改修(西原児童館) 学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	児童館、学童クラブの民間委託を検討すべきとの記述があるが、受託業者の財政破綻による閉鎖などのリスクについての未然防止策や対応策は講じているのか。対策がないのであれば、今後十分な仕組みを構築してほしい。	受託事業者の財政破綻による閉鎖などのリスクについての未然防止策等としては、事業者との情報交換の場の設定や法人の決算報告などの確認を行い、十分に注意を払っています。
	8-2-6	向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画関連周辺道路整備事業	本事業に関連して、IH跡地の開発の今後の予定はどうなっているか。	担当課に照会願います。
9-1-2	共同事業の企画、実施(東京大学との連携事業)	より多くの児童・生徒が参加できる事業のあり方の検討は、方向性としては分かるが、距離の問題や東大農場の負担など現実的な問題点も考慮する必要がある。	ご意見として承ります。	

平成21年度事務事業評価中間結果に対する市民意見及び市の回答(市民説明会及びパブリックコメント)

分類			市民意見(概要)	市の回答
	コード	事業名		
個別事業	9-5-1	公民館施設の改修	「あり方を含めた総合的な検討が必要」という記述があるが、これは例えばコミュニティ行政やカルチャーセンター化などの検討が必要であるという意味なのか。	公民館に限らず施設全般について、これまでのように修繕の必要がある場合すべてに対応することは難しくなっていますので、計画的・効率的な施設保全の実施が必要となっているという趣旨です。